



こんにちは 日本共産党

清水とし子です

発行・日本共産党日野市議会議員 清水とし子

日野市多摩平4-1-1 (清水事務所)

メール jcpsimi@jcom.zaq.ne.jp

Facebook「清水登志子」で検索

携帯 090-6102-7555、事務所 042-582-1042

第五次行革は「痛みを伴う」と、市長も認める

大坪市長は、賀詞交歓会のあいさつの中で、今年の主要事業について述べた後「一方、市役所の耐震化工事、ごみ焼却炉等の建設、3・4・24号線（東芝跡地の物流センターから西平山へ抜ける道路）、南平体育館の建て替えが続き、市は火の車。市民のみなさんにも痛みを伴うお願いをしなければ

ならない」と述べました。

「痛みを伴うお願い」とは、第五次行革のことに他なりません。議会では、「値上げとは限らない」「サービス切り下げありきではない」と言いながら、やはり、市民には「痛みを伴う」ものになることを市長自らも認めました。

不要不急の事業を見直し、市民の暮らし守れ

市長には「子どもには迷惑をかけられない」と、必要な介護すら我慢し切りつめた生活を送る高齢者や、「子どもに部活や習い事で我慢をさせている」と心を痛める一人親など、格差が広がるなかで、苦しんでいる市民の生活が見えているのでしょうか。

こうした市民に痛みを強いる前に、接続すべき国道ができてもない物流センタ

ーのための道路、オリンピックによる建設費高騰の直撃を受ける南平体育館の建替え、莫大な予算をつぎ込み、新築の家を建てたばかりの人たちを立ち退かせて作ろうとしている3・4・25号線（旭が丘～西平山5丁目～国道3・3・2号線）、こうした事業の見直しこそ行うべきです。

日本共産党演説会

2月3日（土）午後2時～4時日野市民会館大ホール

小池あきら参議院議員がお話します

「北朝鮮問題、対話で解決できるの?」「消費税増税しないで、国の財政は大丈夫?」「野党の連合政権でやっていけるの?」

送迎バス、保育、手話通訳あります。市議予定候補5名全員がお話します

安倍首相の憲法9条改憲ストップ！元日宣伝



写真上：高幡不動駅で安倍9条改憲NOの署名と宣伝行動、左から山添拓参議員、谷川智之さん、吉良よし子参議員、中野あきと前市議、近澤みき市議、岡田じゅん子市議予定候補、大高哲史市議、清水とし子市議、小池あきら参議員、笠井あきら衆議院

1月1日高幡不動駅前で、日本共産党日野市議団、市議予定候補、国会議員団、地域のみなさんで、「安倍9条改憲NO！憲法を生かす全国統一署名」の署名行動と、宣伝を行いました。

昨年安倍首相は「憲法9条に自衛隊の存在を書きこむ」「2020年に新憲法施行をめざす」と述べ、今年の国会に改正案を発議しようとしています。

安保法制で海外派兵や武力行使が可能になった「自衛隊」を書き込めば、憲法9条2項は空文化してしまいます。

いま、瀬戸内寂聴さんらのよびかけで「安倍9条改憲NO！」の署名を全国で300万人を目標にあつめよう、国会発議をやめさせようという運動が始まっています。

ぜひ、多くのみなさんのご協力をお願いします。

畑だより・・・

今年度の農業体験農園は、間もなく終了大根を掘り上げました。猫の手のように先が割れた大根もありましたが、ずっしり重く、太いものが取れました

